

日本医学会分科会活動報告

一般社団法人日本医真菌学会

理事長 澁谷和俊

総務理事 宮崎義継

I. 医学および医療の水準の向上に寄与する弊学会の独自の活動

a. 特に学術的に重要と考えられるもの

医真菌学を主題とした学術集会の開催

各種深在性真菌症診断・治療のガイドライン作成と改訂

真菌症診断に関する講習会開催

ホームページを介した教育動画の無料公開

b. 当該領域における国際的な役割

国際医真菌学会の運営協力（副会長および機関誌編集委員他）

アジア太平洋医真菌学会の運営協力

c. 活動からもたらされる社会的な意義

医真菌学に関する最新情報の発信

我が国における各種深在性真菌症の診断・治療の標準化を通じた国民衛生の向上

真菌症診断に均てん化と従事者の技能向上

深在性真菌症に関する教育の推進

d. 学会運営上留意している点

支部会活動の活性化

用語の統一、用語集、用語解説の公開

女性会員の活動支援

学会主導の疫学調査

II. 日本医学会分科会にふさわしいと考える他の分科会との連携による活動

- ・日本細菌学会および日本結核・非結核性抗酸菌症学会との共同シンポジウム開催

[学会からの期待・要望]

- ・臨床領域と基礎領域との共同研究の推進
- ・若手研究者の支援